

認定絵本土について

養成講座
スタート

2023

認定絵本土とは？



「認定絵本土」は、絵本専門士委員会（事務局：独立行政法人国立青少年教育振興機構）が認定する資格です。

絵本専門士委員会が定める授業科目を修得することで、**認定絵本土の称号**を得ます。認定絵本土は、絵本についての知識や技能を活かして、絵本を使って絵本の魅力や可能性を伝え、地域の読書活動を充実させる役割があります。

<https://www.niye.go.jp/services/plan/ehon/nintei.html>

認定絵本土になるには？

絵本専門士委員会から認められた学校のみが開設できる講座となります。
堺市で認定絵本土の講座を開設している短期大学は大阪健康福祉短期大学だけです。（2022年10月現在）

1

大阪健康福祉短期大学で
認定絵本土養成講座の科目を履修
（受講には選考があります）

こどもと絵本1

こどもと絵本2

2

認定絵本土の称号を得る

認定絵本土
認定証

認定絵本土の活躍の場は？

認定絵本土は、認定絵本土養成講座で学んだ幅広い知識や技能等を活かし、地域や職場で絵本の魅力や可能性を伝え地域の読書活動を充実させ、また絵本の楽しさや大切さを世に広める役割が期待されます。
具体的には学校や家庭だけでなく地域全般でおはなし会やワークショップなど、子どもたちの読書活動を推進させる活動を行います。

絵本専門士への道も開けます

さらに認定絵本土の活動を通して一定の実務・実践経験を積み、資質、能力がふさわしいと絵本専門士委員会から認められることにより、絵本の専門家である「絵本専門士」と認定されます。

出典：「絵本専門士とは」/事務局：独立行政法人国立青少年教育振興機構

